

令和2年5月7日

生徒の皆さん

津久井高等学校長

苦しい時だからこそ（臨時休業期間延長）

連休期間中の5月4日に国の緊急事態宣言が5月31日まで延長されることとなったことをうけて、すべての県立学校は5月31日まで臨時休業とすることとなりました。

臨時休業が長期に及ぶこととなります。特に1年生の皆さんは入学式の翌日から臨時休業の状態のまま、クラスメートや先生方の様子も見えずに不安も大きいと思います。

全国で、休業期間中の生徒の皆さんの学習を支える様々な工夫が議論されています。津久井高校でも学校ホームページに学習課題を掲示することで皆さんの家庭学習の機会を設けているところですが、これからは郵送によって課題等を送ることや、オンラインで課題の提示や提出等を行うことも準備しています。

こうした状況から一日でも早く抜け出そうと、この連休中も人が集まる場所を閉鎖する、店舗を休業又は営業時間を短縮する、イベント等を中止するといった取組が進められてきました。また、医療の現場では多くの医療従事者が懸命の対応をしています。

皆さんをはじめ、すべての人たちがこれまでに経験したことの無い状況を乗り越えようとしています。

私も、これまであたりまえにしてきた仕事や日常生活を変えてみて、こういうやり方もあるんだ、できるんだといった発見がありました。

今はみんなが苦しい時です。でも、ちょっとした工夫が生活を前向きにします。そしてこの状況を抜け出す時が必ず来ます。その時のために、今、自分にできること、しなければならないことは何なのかも、よく考えてみてください。

先生方も皆さんの笑顔に出会う日を心待ちに準備を進めています。私も今、自分にできること、しなければならないこと考えながら一日一日を送っています。

学校が再開されてクラスメートに会う、先生方に会うことのできるまで、お互いに健康、体調に気を付けながら、いましばらく、踏ん張りましょう。

以上です。